

石川県立寺井高等学校生対象 「のみバス」定期券優待販売に伴う料金体系改定 の実施について（協議内容書）

目次

実施目的について.....	1
石川県立寺井高等学校要覧と寺井高校生通学利用実績.....	2
定期券優待制度の新設と定期券デザインの刷新について.....	3

実施目的について

実施目的

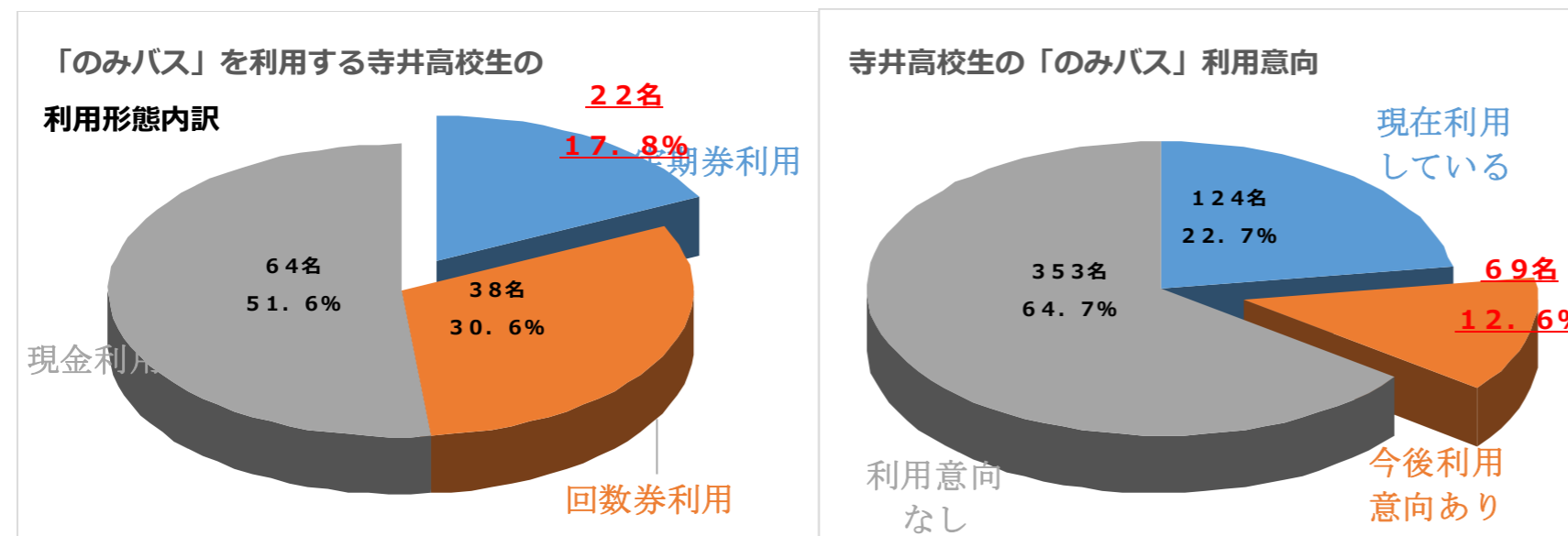
能美市内を運行する公共交通機関は現在、市内外を結ぶ広域交通機関であるJRや路線バスと、主に市内各所を結ぶコミュニティバス「のみバス」が運行しております。また、市内各所を結んで運行する「のみバス」においては、高齢者と通勤・通学者が主な利用者となっておりますが、その中でも市内唯一の高等教育機関である「石川県立寺井高等学校」に通う学生の利用が多く、これまで能美市でも、寺井高校生の通学における足の確保に努めてきました。具体的には、朝・夕の登校や下校時間帯における高校とJR能美根上駅や市内各所を結ぶ運行便の充実を図っており、その結果寺井高校生の「のみバス」の利用者数は順調に推移しております。

一方、寺井高校生を対象に、「のみバス」の利用実態を調査すると、「のみバス」を利用する学生の内、定期券を購入して利用する学生の割合は、約18%と低く、回数券や現金での利用が約82%となっており、まだまだ定期利用が少ないのが実態となっております。また、現在「のみバス」を利用していないが、今後利用する意向のある生徒は約70名程度おり、「のみバス」の更なる利用の促進に向け、課題も散見されるのが実情となっております。

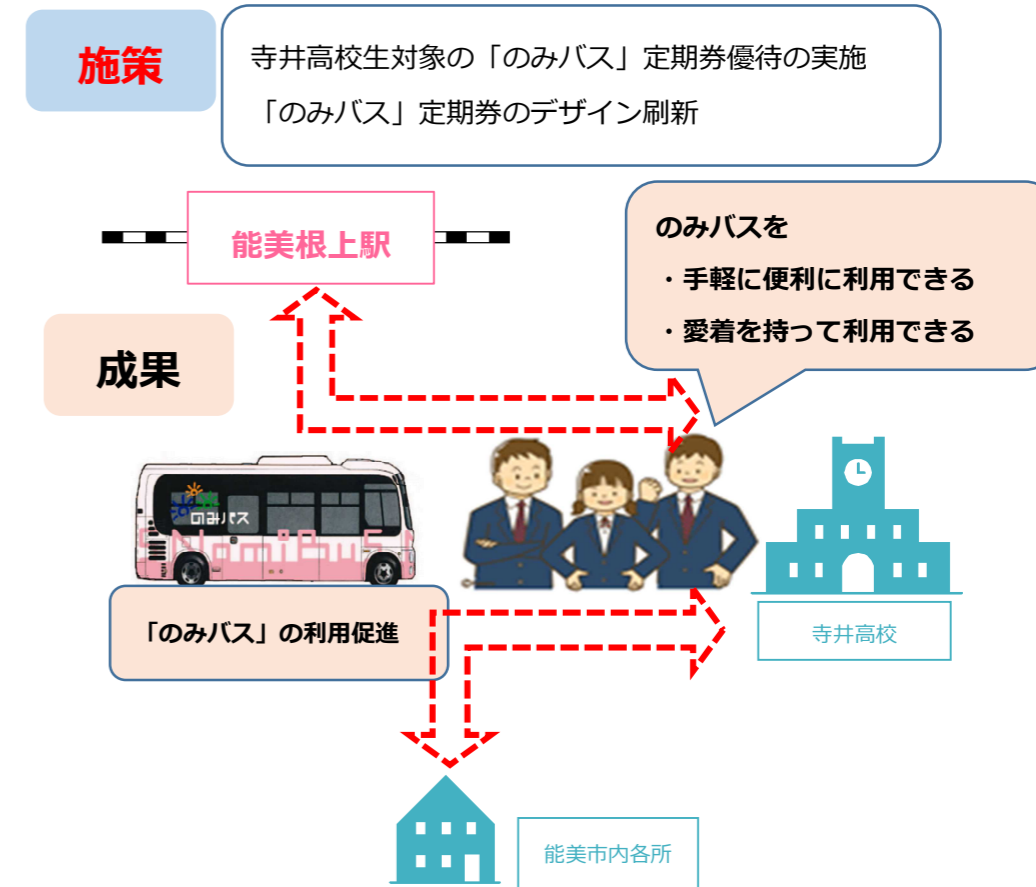
そこで今回、市内唯一の高等教育機関である「石川県立寺井高等学校」に通う学生を対象に、「手軽に便利に利用できる」「愛着を持って利用できる」公共交通機関として「のみバス」をこれまで以上に利用していただけるよう、定期券の優待制度の新設に伴う料金体系の改定と、定期券デザインの刷新を行い、市内外から通う学生が寺井高校へ通いやすい環境を整備し、「石川県立寺井高等学校」の魅力度向上も併せた効果の達成を目的に、施策の実施を行いたいと考えております。

委員各位におかれましては、本施策の趣旨を十分ご理解いただき、能美市地域公共交通会議の協議事項案件として、実施の可否について書面において表決をお願いするものです。

<のみバスの寺井高校生の利用形態や利用意向グラフから見る課題>



<施策の目指す成果>



石川県立寺井高等学校要覧と寺井高校生通学利用実績

(1) 石川県立寺井高等学校要覧

- 所在地：能美市吉光町ト90番地
- 全生徒数：546名（平成29年度）
- 生徒の在住地内訳：

1年生	市内在住生徒数（111名）	2年生	市内在住生徒数（111名）
	<u>市内（能美市内）</u> 市外在住生徒数（80名）		市外在住生徒数（72名）
3年生	市内在住生徒数（97名）	合計	市内在住生徒数（319名）
	市外在住生徒数（75名）		市外在住生徒数（227名）

(3) 寺井高校生の「のみバス」通学利用実績

- 日別利用者数（平成29年5月22日～26日調査）

単位：(人)

				5/22(月)	5/23(火)	5/24(水)	5/25(木)	5/26(金)
朝	JR 能美根上駅	⇒	寺井高校方面	42	45	41	57	39
	辰口（寺井経由）	⇒	寺井高校方面	12	16	16	15	11
夕	寺井高校	⇒	JR 能美根上駅	41	25	26	49	44
	寺井高校	⇒	辰口（寺井経由）	17	11	11	12	10

(2) 平成29年度寺井高校へ向かう（又は寺井高校から出発する）「のみバス」の運行状況

- 運行状況

凡例) 朝：始業時間に間に合い、寺井高校バス停を通る便数

夕：15時以降に寺井高校バス停又は寺井高校に近いバス停から出発する便数

①朝の時間帯

根上（JR能美根上駅）から寺井高校へ向かう便数：3便

辰口・寺井方面から寺井高校へ向かう便数：2便

②夕の時間帯

根上（JR能美根上駅）へ向かう便数：5便

寺井・辰口方面へ向かう便数：6便

<まとめ>

- ・JR能美根上駅方面へ利用者数が多い傾向にある。
（市外在住者の利用が多い事が想定される。）
- ・寺井・辰口方面の市内在住者の利用は少ない傾向にあるが、生徒の在住地内訳を見ると、市内在住者の生徒が多く、利用促進の余地がある。
- ・登校・下校時の便数はある程度確保できているが、まったく利用しない生徒や、利用しても現金や回数券での利用が多くなっている。
その理由としては、定期券の値段が高額な為、利用は雨などの時のみ利用する生徒が多い為であるが、「のみバス」を利用して登校したいと考える生徒は一定数存在しており、料金改定による改善の余地がある。

定期券優待制度の新設と定期券デザインの刷新について

(1) 「のみバス」定期券優待制度の新設に伴う料金体系の改定について (案)

①定期券の料金体系 (※定期券以外の、現金、回数券の料金体系は改定しない。)

「のみバス」定期券料金体系

種類	対象者	期間	料金
フリーパス券 (1か月券)	不問	1か月	3,000円
フリーパス券 (3か月券)	不問	3か月	8,000円
フリーパス券 (6か月券)	不問	6か月	15,000円
シニアパス券	65歳以上の市民	3か月	4,000円
新設予定 寺井高校生用定期券 (仮称)	寺井高校生	3か月	5,000円

これまでより、
3,000円を優待し販売

②販売開始

平成29年10月2日 (月) から販売開始

(2) 定期券デザインの刷新について

趣旨：寺井高校生が、愛着を持って「のみバス」を利用していただけるよう、「定期券を持ちたい」と思えるデザインに定期券を刷新する。

寺井高校生用「のみバス」定期券のデザイン等共同制作

イメージ

定期券デザインの参考事例紹介

イメージ

Check 能美市内唯一の高等教育機関である、県立寺井高等学校の生徒に、「のみバス」をより積極的に利用していただけるよう、3か月定期券の優待割引を実施し、かつ、愛着を持って利用していただけるよう、定期券の**デザインと名称 (愛称)** ※1を寺井高校生が**持ちたいと想うような**名称とデザインに刷新します。

対象者 県立寺井高等学校生徒 (能美市内、市外在住者)

スケジュール

- 平成29年7月 名称 (愛称) とデザインの作成 (共同) (寺井高校生様、能美市と共同制作)
- 平成29年8月 名称とデザイン完成 (能美市)
- 平成29年9月 報道発表、定期券のPR
- 平成29年10月～ 新しい定期券の販売開始

